

先日、電車に乗っていましたが、○本(○にはお好きな色を入れてください)を持っている方がいました。そこへ偶然、先輩と思われる方が乗り込んできて、薬剤師国家試験についての話が始まりました。今回は、その時のことをご紹介しますと思います。

「あ、Aさん、お久しぶりです」「おう、Bか、偶然だなー。ところでお前、なに読んでるんだ?」「○本で国試の勉強してるんですよ!。Aさん、国試合格者として、何かアドバイス下さいよ」「そうだなー」

試験前

「まず、国試は満点を取る必要は全くないから、1、2問くらい間違えても動揺しないこと。80問くらいは間違えられるんだから」

「そりゃそうですね。ところで足切りってあるんですか?」

「特に関係法規は問題数が少ないので、いつもいわれるけど、すべての科目であるらしい。3割5分以下が足切り。法規は20問しかないので、7問以下だとその時点で不合格。実は友達が1人、足切りで落ちたんだ」

「まじっすか。でも他の教科で3割5分くらいしか取れなかったら、足切り以前に合格は無理ですね」

「そりゃそうだ。あと、試験会場に入ったら、周りの受験者の言葉は気にしないこと。特に予備校に通っている人たちは、わざと難しいことを自慢気に話すので、“挑発”には乗っちゃダメ。それと会場では参考書を広げるなどか言うけれど、最後の悪あがきは絶対にした方がいい。難しいことはいらぬから、どうしても覚えられなかった過去問とか、公式なんかを直前まで見た方がいい。俺はそれで過去問を3問拾った」

試験中

「ですよ。俺も悪あがきしよう」

「そうしな。で、試験中は緊張するなという方が無理だから、緊張を最小限に抑えるようにする。例えば、問題文を最初から最後までゆっくりと読む。」

国家試験 受験の心構え

薬剤師国試研究家

續 ひかる

それもくといいち つぎのうち てんかきのかごうぶつのめいめいとして てん ただしものほどれか まる>てな感じで、活字になっているものをすべて読むと、結構落ち着くよ。それに読み間違い防止にもなるし」

「なるほど」

「それと、確実に1問をゲットしたと分かるまでは不安が続くから、特に第1問目が重要な。ここで得点できたとすると、安心感も得られるし勢いもつく。解けなかったとなるとこの後、点数取れるんだろうか>という余計な不安がつかまとうことにもなるしね」

「そっか。ところで良くく分からない問題は飛ばして、分かる問題から解け>とかいいますけど、どうなんですか?」

「俺は奨めないけど、人によると思う。分かるものから解くと、問題を飛ばすことになるので、マークがずれる可能性があるから、俺は個人的にはしなかったな。でも順番に解いていくと、最後に時間がなくなる可能性があるから怖い。どっちもどっちかな。あと、最後にマークを全部塗るとするのは、絶対にやめた方がいい。それこそ一つでもずれてしまったら、それで終わりだからね」

「それもそうですね。でも、マークがずれた方が点数良かったりして…」

「マークしていくと、同じ番号が続くときがある。だけど今までの国試の正答を見ると、同じ番号が四つ以上続いたのを俺は見ることがない。確かに五つ続くと不安になって、次の問題の答えを、違う番号にしたいくなるよな。でもそれは、受験生の解答で番号が続いたんであって、正答がそうとは限らない。だから、自分の解答で何問か同じ番号が続いたとしても、それを理由に次の解答の番号を変えたりは絶対にしないことだな」

「それ、大学入試でもありましたよ。ものすごい不安になって、最初に出した解答を変えたりしちゃいましたから」

「それがまた良くない。迷いに迷ってどちらかに決めた解答を、見直しの時に変えたいことが良くある。でも大体は、答えを変えた方が間違える場合が多いんだよな。やっぱり人間の直感が凄いなということ、他のいろんな問題を見てから前に戻って見直すから、いろんな情報が頭の中に入って混乱しちゃうんじゃないかな。かといって、見直しをするなどというわけじゃない。ケアレスミスで点数を落とすのは本当にもったいないから、見直しは絶対に必要だ」

「分かりました」

試験終了後

「それと、各科目の終了後に友だち同士で集まって、答え合わせしているのをよく見かけたけど、そんなのは試験が全部終わってからすればいいことだ。提出してしまったものは直しがないんだから。答えが合ってるかどうか気になるのは分かるけど、その場合は自分1人で確認するのがいいと思うよ。自分1人だけが違って、他の人が全員合っていたときのダメージは、もの凄く大きだろうからね。答え合わせをするのなら、間違っても絶対に落ち込まないと心に決めてから行うこと。あっ、俺もう降りないよ」

「いろいろ、ありがとうございました。今度、また教えてください。」

「最後に、国試の勉強も感心だけど、ちゃんと卒業しろよ。それが国試の絶対条件だからな」

「……は、はい」

薬物療法の安全性と 地域医療の向上のために… 望星薬局



「薬物療法の安全性、有効性を確保するためにその責任の一端を担い、医薬品の適正使用、薬物療法の改善、向上に寄与することにより社会的使命を果たす」ことを企業理念として掲げております。また、常に業界のリーディングカンパニーを目指し、先駆的な役割を担い、最先端の薬局の創造を心がけ、薬局システム、薬剤師の教育、研究などあらゆる面での新しいものへの挑戦を行っております。

募集要項

募集職種：薬剤師資格取得予定者
または薬剤師有資格者
(修士を含む)

初任給：※平成16年度年収実績
365万円以上(大卒)
385万円以上(修士了)

交通費：全額支給

休日：4週6休、祝・祭日
特別休暇(年6日)
年末年始(6日)
慶弔、有給休暇(10~20日)

昇給：年1回
賞与：年3回(5ヶ月)

その他：各種福利厚生、教育研修



株式会社望星薬局

URL: <http://www.bohseipharmacy.com>

【連絡先】 〒259-1132 神奈川県伊勢原市桜台2-1-28

人事課/浦本太一郎

E-mail: jijin@bohseipharmacy.com または TEL 0463-91-4193